

のびのび通信

令和5年5月15日 由木保育園

晴れ渡った空に、新緑の木々。すがすがしさを感じる季節となりました。新年度がスタートし、由木保育園の子どもたちも新しい生活に慣れ毎日元気いっぱいです。

園庭で虫メガネのついたカップ片手に、頭を寄せ合い虫探しをし「ほら、見て！ダンゴムシ！」とお友だちと見せ合ったり、「ここにかわいいお花が咲いてるよ！」と教えてあげたり、日々春を満喫しています。

少しずつ新型コロナウイルスの感染状況も落ち着いてきており、今までの生活を取り戻しつつある今日この頃…あらためて、当たり前で過ごせる事に幸せを感じずにはられませんね。

由木保育園でも、楽しい行事ができる喜びに、わくわくしています♪

フレーフレーこそだて！

『はみがき』

毎年6月4日は、虫歯予防デー。お子さんの歯を守るために大切な「仕上げ磨き」ですが、「お子さんがぐずってやらせてくれない。」「いったい何歳までやったらいいの？」と、毎日大変で、ため息がでちゃいますよね。そんなおうちの方へ、「仕上げ磨き」のやり方やコツをご紹介します。

●いつまで？

下の前歯が生えてきたころから、永久歯が生え揃う10～12歳くらいまでが推奨されています。奥歯が生えてくる1歳半ごろまでに歯みがき習慣が身につくといいですね。

●どうやって？

生え始めの頃は、ガーゼを濡らして歯や歯茎を拭いて、口内に触れられることに慣れましょう。慣れてきたら、おひざの上に頭をのせて寝かせて、ハブラシを鉛筆を持つように持ち優しく仕上げ磨きをしましょう。

●いやがったらどうする？

無理に続けず、少し時間をおいてから再度挑戦しましょう。絵本でハミガキについて伝えたり、歌を歌いながらやったり、楽しみながらやれるといいですね。

お子さんがお人形やぬいぐるみに仕上げ磨きをしてあげたり、おうちの方と一緒に手鏡を持ち見ながらやるのを効果的だそうです。

おうちの方との触れあいを通して楽しみながら、ハミガキの大切さやお口を清潔にする事の気持ちよさをお子さんに伝えていけるといいですね。

